

エンジン オイルの点検、交換

知識 点検はエンジン始動前か、エンジンを止めてから少なくとも3分以上経過してから行うこと。

点検

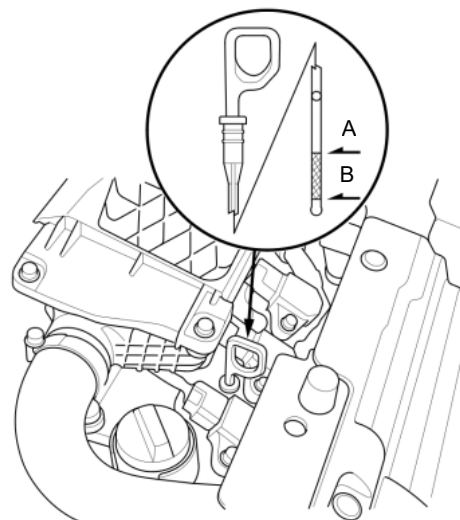
1. エンジンを停止させた状態で水平の場所で行う。
2. レベルゲージを抜いて、汚れの点検およびオイル量が上限 (A) から下限 (B) の間にあることを点検する。

知識 一度ウエスなどでふいた後、ゲージを差込み点検する。

3. 下限に近い場合は、上限まで補充する。

アドバイス

銘柄やグレードの違うオイルを混用したり、低品質のオイルを使用しないこと。変質して故障の原因になることがある。



交換

アドバイス

P07A型SOHCターボ エンジンは、エンジン オイル交換後、[エンジン オイル メンテナンス表示灯のリセットを行うこと。](#)

知識 オイル交換後の廃油は、法令、条例などで定められた方法により処理すること。

1. ドレン ボルト (A) をゆるめ、エンジン オイルを抜く。

▲ 注意

エンジンが熱いうちにドレン ボルトをゆるめると、油温が高くやけどしやすいので注意する。

2. 新しいワッシャ (B) を使用して、ドレン ボルトを締付ける。

アドバイス

ドレン ボルトの締め過ぎに注意する。

